



こうめ だより

回覧

vol.13

岩松北地区コミュニティバス

令和4年7月 富士市都市計画課発行

岩松北地区コミュニティバス「こうめ」は、平成20年10月から運行を開始し、15年目を迎えようとしています。

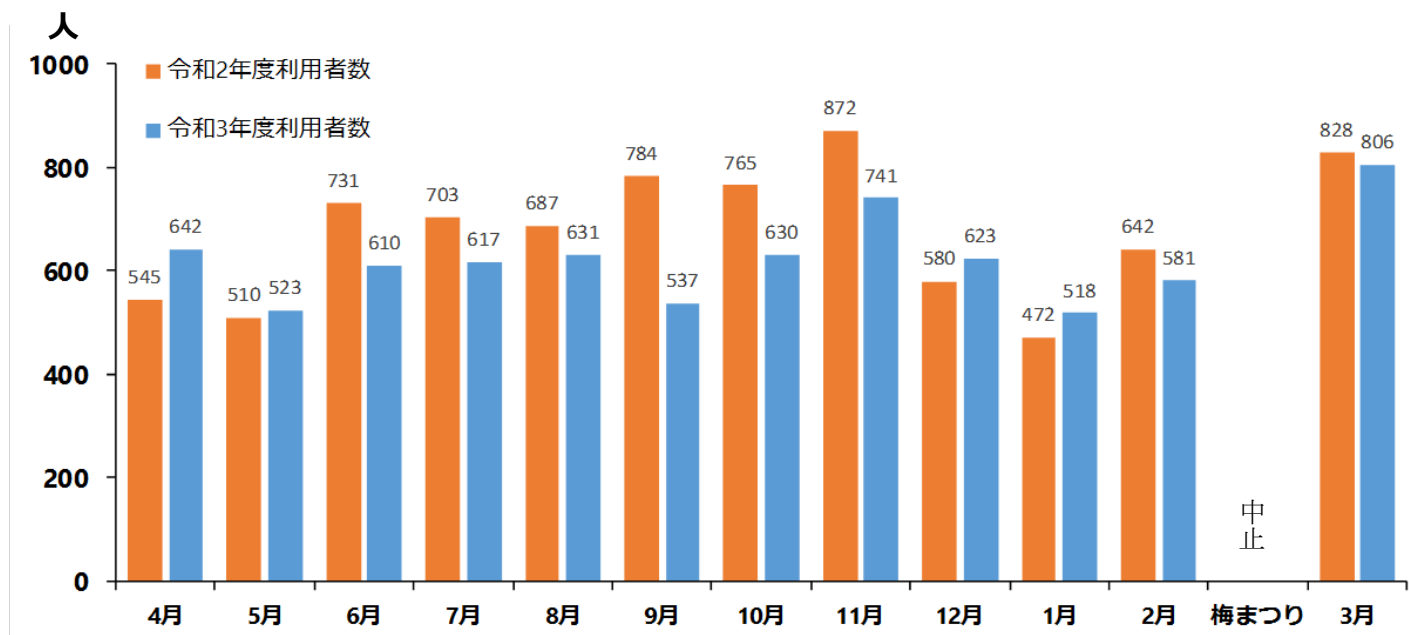
今回は、令和3年度の利用実績・収支実績等についてお知らせします。

令和3年度の評価

●利用者数、収支率ともに、目標値を達成できませんでした。

評価指標	令和2年度	目標値	令和3年度	前年比	評価
利用者数	8,119人	8,119人以上 ※前年度より増	7,459人	-660人	☹️
収支率	22.4%	33.3%	21.2%	-1.2%	☹️

月別利用者数



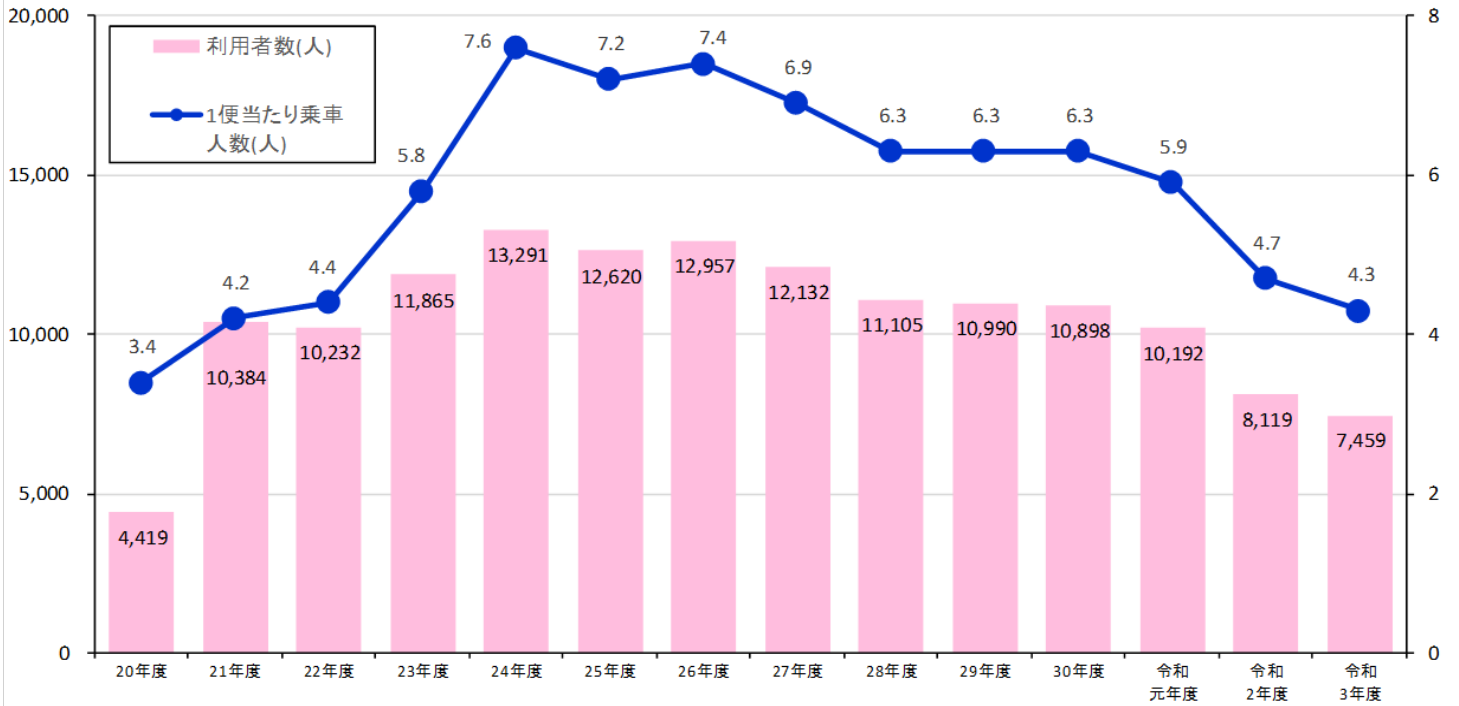
新型コロナウイルスの影響により、前年度に比べ、多くの月で利用者数が減少しています。



内面もごらんください！

この印刷物は、印刷用の紙にリサイクルできます。

年度別利用者数



令和3年度の利用者数は、平成21年度以降最も少ない結果となりました。
また、1便当たりの乗車人数も低調でした。

岩松北地区コミュニティ交通協議会の取組み

「こうめ」は次の皆さまにご協賛いただいています

社会福祉法人 岳陽会
(岩本園、コフレ・アントレド富士、デイサービスセンターみもぎ)
 農業組合法人 岩松製茶協同利用組合
 海野皮フ科医院
 海野眼科医院
 宗教法人 瑞林寺
 原内科クリニック
 宮下医院
 JA ふじ伊豆 岩松支店
 日蓮宗 霊跡本山 實相寺
 翔栄株式会社
 りき動物病院
 富士信用金庫 岩松支店

ご協力ありがとうございます。

岩松北地区コミュニティバス
こうめ

平成27年度より岩松北地区コミュニティ交通協議会独自の取組みとして、「こうめ」は協賛事業者等に支えられ運行できていることを「こうめ」の利用者様に対し広く周知するため、協賛事業者様の事業所等の名称を、バス車内に掲示しています。



岩松北地区コミュニティ交通協議会の軌跡

●協議会の基本理念

岩松北地区コミュニティ交通協議会は、岩松北地区住民による「こうめ」のサポート組織として、平成22年4月に設立されました。協議会の主な活動は、「こうめ」を守り・育てるため、運行内容の検討や利用促進の取組みや協賛金の確保などを行っています。

平成22年度	4月	「岩松北地区コミュニティ交通協議会」設立
	2月	ルートの変更(直行便を岩本山公園までルート延長)
平成23年度	10月	ルートの変更(循環便を富士駅までルート延長) 便数の変更(全8便→全6便)
平成24年度	7月	車内での傘の貸し出し開始
	8、2月	利用者へ割引券(100円引き)の配布(計2回)
平成25年度	4月	「総利用者5万人達成記念セレモニー」開催
	8、11、2月	利用者へ割引券(100円引き)の配布(計3回)
平成26年度	8、11、2月	利用者へ割引券(100円引き)の配布(計3回)
平成27年度	7月	協賛者様の名称記載マグネットの車内掲示【前ページ参照】
	8、11、2月	利用者へ割引券(100円引き)の配布(計3回)
平成28年度	8、11、2月	利用者へ割引券(100円引き)の配布(計3回)
	2月	こうめサポーター募集(65人 111口)
平成29年度	4月	「総利用者10万人達成セレモニー」開催
	8、11、2月	利用者へ割引券(100円引き)の配布(計3回)
	2月	こうめサポーター募集(48人 69口)
平成30年度	8、11、2月	利用者へ割引券(100円引き)の配布(計3回)
	2月	こうめサポーター募集(61人 123口)
令和元年度	8、11、2月	利用者へ割引券(100円引き)の配布(計3回)
	2月	こうめサポーター募集(75人 127口)
令和2年度	8、11、2月	利用者へ割引券(100円引き)の配布(計3回)
	2月	こうめサポーター募集(52人 238口)
令和3年度	8、11、2月	利用者へ割引券(100円引き)の配布(計3回)
	2月	こうめサポーター募集(41人 234口)

感染症予防について

●安全にご利用いただくために

こうめでは感染症予防対策として、運転士の体調管理や車内の消毒・換気等を実施しています。

皆さまにおかれましても、ご利用の際は、マスク着用などの咳エチケットの徹底や、手洗い、消毒などの感染拡大防止にご協力ください。

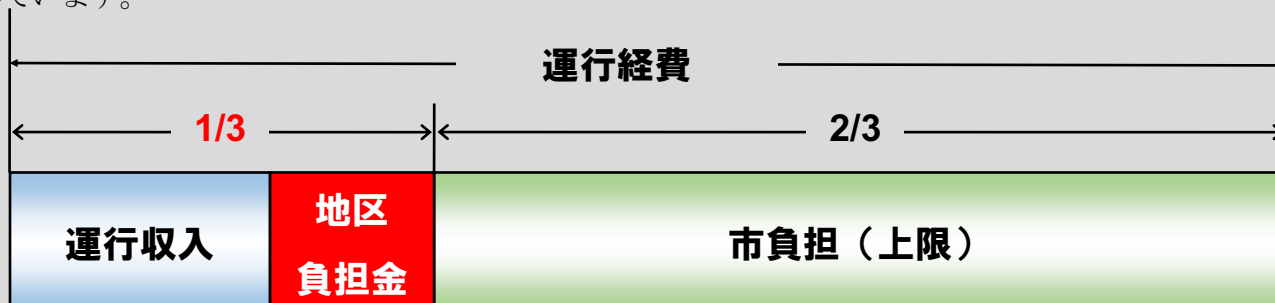
また、体調不良の際はご利用を控えていただきますようお願いいたします。

令和3年度の収支実績と地区負担金の特例

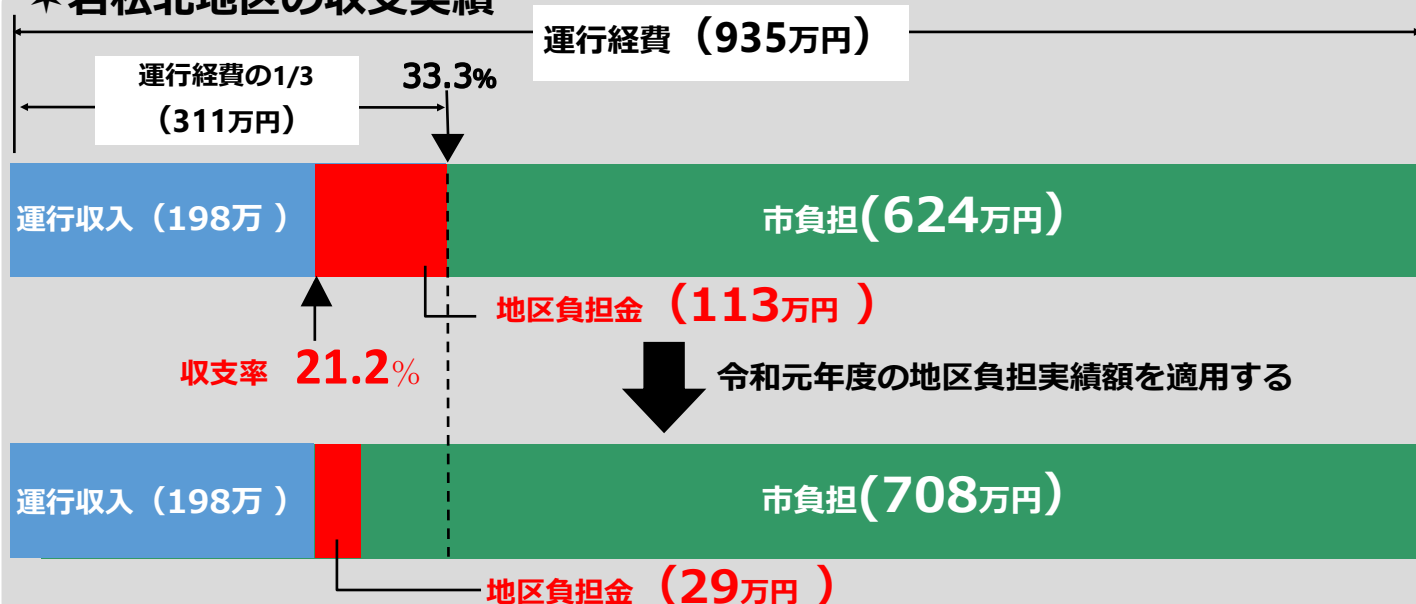
★ コミュニティ交通の大事なルール

● 費用負担のルール（1/3ルール）

本市では、「こうめ」などのコミュニティ交通を本格運行する際、運行経費の2/3までを市の負担の上限とし、残りの1/3は運行収入（運賃収入、事業者等からのサポート金）、及び地区負担金で賄うこととされています。



★ 岩松北地区の収支実績



令和3年度の実績は、収支率が21.2%となり、地区負担金が1,130,000円発生となります。

しかしながら、令和2年度に引き続き、新型コロナの影響によって利用者が減少し、収支が悪化していると考えられますので、令和3年度の地区負担金につきましては、令和元年度の金額(290,000円)を上限とする特例を適用します。

令和4年度中に運行内容について見直しを行います。

サポート金をいただいている事業者様

- 社会福祉法人岳陽会 ● 岩松製茶協同利用組合 ● 海野皮フ科医院 ● 海野眼科医院
- 宗教法人瑞林寺 ● 原内科クリニック ● 宮下医院 ● JAふじ伊豆岩松支店
- 日蓮宗 霊跡本山 岩本 實相寺 ● 翔栄株式会社 ● りき動物病院 ● 富士信用金庫岩松支店

ご協力ありがとうございます。

【問い合わせ先】 富士市都市計画課 公共交通推進担当

電話: 55-2904 FAX: 51-0475 メール: toshikei@div.city.fuji.shizuoka.jp